



政府統計

報道関係者 各位

平成 24 年 9 月 27 日

【照会先】

大臣官房統計情報部

人口動態・保健社会統計課 保健統計室

室 長 瀧村 佳代

室長補佐 網野 恵子（内線7525）

国民医療費統計係（内線7526）

（代表電話） 03-5253-1111

（直通電話） 03-3595-2958

平成 22 年度 国民医療費の概況

－ 過去最高額の 37 兆 4,202 億円、人口 1 人当たり 29 万 2,200 円 －

厚生労働省では、平成 22 年度の国民医療費について費用を推計し、このほどその結果の概況を取りまとめましたので公表します。

「国民医療費」とは、その年度内に医療機関などを受診し、保険診療の対象となる傷病の治療に要した費用の推計です。ここでいう費用とは、医療保険などによる支払いのほか、公費負担、患者負担によって支払われた医療費を合算したものです。

「国民医療費」には、診療費、調剤費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費などは含みますが、保険診療の対象とならない費用や、正常な妊娠・分娩、健康診断・予防接種など、傷病の治療以外の費用は含みません。（詳細は別添資料参照）

【結果のポイント】

○平成22年度の国民医療費は37兆4,202億円で、前年度に比べ1兆4,135億円、3.9%の増加。人口1人当たりでは29万2,200円で、前年度に比べ3.5%の増加。いずれも過去最高となっている。（3頁図1、表1、11頁統計表第1表）

○制度区分別にみると、「医療保険等給付分」は17兆8,950億円（制度全体に占める割合47.8%）、「後期高齢者医療給付分」は11兆6,876億円（同31.2%）、「公費負担医療給付分」は2兆6,447億円（同7.1%）、「患者等負担分」は5兆103億円（同13.4%）、「患者負担分の軽減特例措置」は1,826億円（同0.5%）となっている。（4頁表2、12頁統計表第2表）

○財源別にみると、公費のうち「国庫」は9兆7,038億円（財源全体に占める割合25.9%）、「地方」は4兆5,572億円（同12.2%）。また保険料のうち「事業主」は7兆5,380億円（同20.1%）、「被保険者」は10兆5,939億円（同28.3%）。さらに、その他のうち「患者負担」は4兆7,525億円（同12.7%）となっている。（4頁表3、13頁統計表第3表）